

# 全日本ミドルボート選手権大会 2024

主催： J S A F 特別加盟団体 日本ミドルボート協会

公認： 公益財団法人 日本セーリング連盟 (JSAF) (2024-02)

主管： 全日本ミドルボート選手権2024熱海大会 実行委員会

協力： J S A F 外洋湘南

J S A F 外洋三崎

J S A F 三浦外洋セーリングクラブ

J S A F 外洋東京湾

油壺ヨットクラブ (AYC)

江ノ島ヨットクラブ (EYC) ※予定

小網代ヨットクラブ (KYC) ※予定

シーボニアヨットクラブ (SYC)

逗子マリーナヨットクラブ (ZMYC)

葉山マリーナヨットクラブ (HMYC)

諸磯ヨットオーナーズクラブ (MYOC) ※予定

横浜ベイサイドマリーナヨットクラブ (YBMYC) ※予定

株式会社スパ・マリーナ熱海

後援： 熱海市

開催期間： 2024年9月20日(金)~23日(月)

開催場所： スパ・マリーナ熱海 (静岡県熱市)

## 帆走指示書

2024.9.17版 Amendment#2 (橙字で示す) 1.7、5、17.1、18.1

2024.9.11版 Amendment#1 (赤字で示す) 1.3、3.2.4、6.2、16.2、16.3、18.1、20

### 1 規則

1.1 セーリング競技規則 2021-2024 に定義された規則を適用する。

1.2 IRC 規則 2024 パート A,B,C を適用する。

1.2.1 艇に搭載するセイルの変更を認める。(IRC 規則 21.1.5(d)及び(e)は適用しない)

1.3 外洋特別規定 2024-2025 カテゴリー4 ~~及びOSR 国内規定~~を適用する。

1.4 [NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

1.5 [SP]の表記は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。レース委

員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。標準ペナルティーには略語『STP』を用いる。これは規則 63.1 及び付則 A5 及び A10を変更している。

1.6 World Sailing 試行規則 DR21-01 に基づき、定義スタートを次のとおり変更する。

**スタート** 艇体がスタート・ラインのプレスタート・サイドに完全に入っていて、規則 30.1 が適用される場合にはその規則に従い、艇体の一部がスタート・ラインをプレスタート・サイドからコース・サイドに向かって、以下のいずれかのときに横切るときの場合、艇はスタートするという。

(a) スタート信号時またはスタート信号後に、または

(b) スタート信号前の最後の1分間に

1.7 言語間に矛盾がある場合には、日本語の文が優先するものとする。

## 2 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更はそれが発効する当日の出艇申告受付開始までに掲示する。但しレース日程に関する変更は、発効する前日の 18:00 までに掲示する。

## 3 コミュニケーション

3.1 公式掲示板はオンラインのみとし、下記のURLまたはQRコードからアクセスできる、[www.racingrulesofsailing.org/](http://www.racingrulesofsailing.org/) (RRS.org)に設置する。

公式掲示板 URL :

<https://www.racingrulesofsailing.org/documents/8914/event?name=2024-all-japan-middle-boat-championships-2024>

QRコード :



Official Notice Board

### 3.2 競技者とのコミュニケーション

3.2.1 OA/RCと競技者のコミュニケーションに、Lineオープンチャットを用いる。

3.2.2 各艇から最低1名を、次項の要領に従い、下記QRコードから「全日本ミドル2024」Lineオープンチャットに登録しなければならない。

3.2.3 登録する際のプロフィール名は、以下の通りとしなければならない。

「艇名 氏名」

「役職名 氏名」(競技役員の場合)



3.2.4 艇からの発信は、SI 17.1「出艇申告」、17.2「DNC/リタイア届」、17.3「帰着申告」以外に行ってはならない。ただし緊急の場合を除く。

3.3 レース・オフィスは、以下のとおりに設置する。

熱海温泉旅館立花 内

〒413-0022 静岡県熱海市昭和町5-13

TEL : 090-3222-2780 (臼田大会会長)

090-3348-9311 (内倉レース・オフィス責任者)

電話対応日時

9月20日(金) 13:00 ~ 18:00

9月21日(土) 07:00 ~ 18:00

9月22日(日) 07:00 ~ 18:00

9月23日(月) 08:00 ~ 17:00

3.4 レース中、緊急の場合を除き、艇は支援チームとのコミュニケーションを取ってはならない。

#### 4 陸上で発する信号

4.1 陸上で発する信号はハーバー内に設置されたポールに掲揚される。

4.2 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号 回答旗説明文中の「1分」を「60分以降」と置き換える。これは規則「レース信号」を変更している。

#### 5 レース日程

日程	時間	項目	場所
9月20日(金)	13:00-18:00	体重計測	レース・オフィス
	-18:00	セールイベントリー変更期限	
9月21日(土)	07:30-08:30	体重計測	レース・オフィス
	08:00-09:30	出艇申告	e-メール
	09:00-09:30	艇長会議	レース・オフィス
	10:25	予告信号(インショア)	
	17:30-	ウェルカムパーティー	マリナー特設会場
9月22日(日)	07:00-08:00	出艇申告	e-メール
	08:55	予告信号(ディスタンス)	
	18:00	オーナー会議	別途連絡
9月23日(月)	07:00-08:00	出艇申告	e-メール
	9:25	予告信号(インショア)	
	16:00-	表彰式	マリナー特設会場

\*22日以降の体重計測についてはレース・オフィスで随時できる。

5.1 シリーズレースは8レース(インショア7レース、ディスタンス1レース)で構成される。

5.2 各日のレース数はレース委員会の裁量に委ねられる。

5.3 インショアレースの1日の最大レース数は4レースとする。

5.4 9月23日(月)は14:00以降の予告信号は発せられない。

## 6 [NP][DP]クラス旗および艇の識別旗

6.1 クラス旗は、「日本ミドルボート協会(JMBA)旗」とする。

6.2 レース参加艇は、予告信号からフィニッシュするまでの間または棄権するまでの間、『**日本ミドルボート協会(JMBA)旗**』を艇の後部(バックステイ、ランナー、スターンパルピット等)に掲揚しなければならない。(JMBA旗は受付時にOAより支給される。)

## 7 レース・エリア

7.1 インショアレースはスパ・マリーナ熱海沖の海面を使用する。

インショアレースのレース委員会信号船の位置は35°07'03.2"N,139°07'35.2"E付近を予定する。この緯度経度は参考情報であり、救済要求の根拠とはならない。これは規則62.1(a)を変更している。

7.2 ディスタンスレースのレース・エリアは添付図1に記載する。

## 8 マーク

8.1 インショアレースにおけるマーク1及び2は「ENEOS」ロゴが表示された黄色の自走式台形ブイ(以下MSBと略す)である。(添付図2)

8.2 ディスタンスレースの回航マークは、三ツ石沖MSB(35°08'05.6"N 139°09'57.2"E)と大磯南西沖海象観測灯浮標手前約100mに設置するMSB(35°15'54.5"N 139°16'37.9"E)である。(添付図1)

8.3 スタート/フィニッシュ・マークは、風上に向けてポートの端にあるマーク2と、スターボードの端にあるオレンジ旗/青色旗を立てた「ENEOS」ロゴが表示された黄色の自走式台形ブイである(マーク2と同形状)。(添付図3)

8.4 SI11に規定される新しいマークは、ミドリ色円錐台ブイ(MSB)を使用する。(添付図2)

## 9 コース

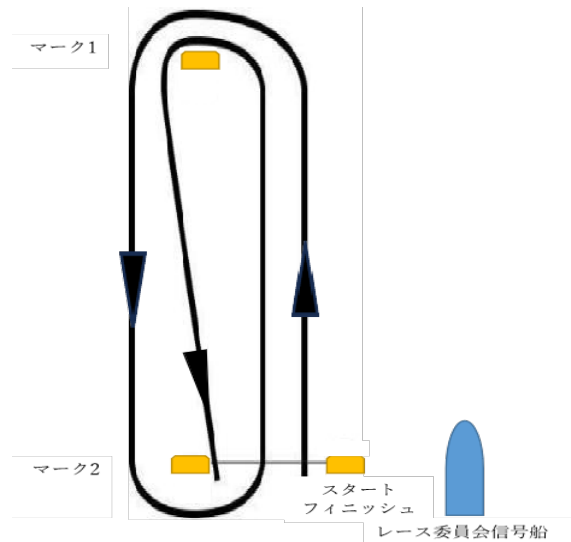
9.1 インショアレースは風上・下(W-L)コース、4レグとする。

9.1.1 各マークをポート側に見て回航(反時計回り)する。

9.1.2 予告信号以前に、レース委員会信号船に最初のレグの概ねの距離・コンパス方位を掲示する。

9.2 下記見取り図は、レグ間のおおよその角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

スタート→マーク1→マーク2→マーク1→フィニッシュ



### 9.3 ディスタンスレース

9.3.1 スタート→三ツ石沖MSB（ポートに見て）→大磯南西沖浮標手前約100m設置MSB（反時計回り）→三ツ石沖MSB（スターボードに見て）→フィニッシュ（約30マイル）（添付図1）

9.3.2 ディスタンスレースのレース委員会信号船の位置は 35°05'47.5"N 139°05'39.7"E 付近を予定する。この緯度経度は参考情報であり、救済要求の根拠とはならない。これは 規則 62.1(a)を変更している。

## 10 スタート

10.1 レースは、規則 26 を用いてスタートさせる。

10.2 スタート・ラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク（MSB）上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端にあるスタート・マーク（MSB）のコース側の間とする。（添付図3）

10.3 レース委員会信号船はスタート・ラインのスターボードサイド延長線上に位置し、スタート信号手順とリコール確認を行う。この場合、投錨は行わないが、救済要求の根拠にはならない。これは規則62.1(a)を変更している。

10.4 スタート信号後 4 分より後にスタートする艇は、審問なしに『スタートしなかった（DNS）』と記録される。これは規則 付則 A5.1 及び A5.2 を変更している。

10.5 スタート信号時に艇体の一部がスタート・ラインのコース側にあり、その艇が特定される場合には、レース委員会はそのセイル番号を VHF チャンネル 73 にて声かけを行うように努める。番号が声かけされなかったり、声かけが聞こえなかったり、または艇が声かけされた順序は、救済要求の根拠とはならない。これは 規則 62.1(a)を変更している。

## 11 インショアレースのコースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。 次のマークへのおおよそのコンパス方位及び距離を掲示する。この項は 規則 33 (b) を変更している。

## 12 フィニッシュ

12.1 フィニッシュ・ラインは、コース側から見てポートの端にあるフィニッシュ・マーク (MSB) 上の青色旗を掲揚しているポールと、スターボードの端にあるフィニッシュ・マーク (MSB) のコース側の間とする。（添付図 3）

12.2 レース委員会信号船はフィニッシュ・ラインのポートサイド延長線上に位置し、フィニッシュ確認を行う。この場合、投錨は行わないが、救済要求の根拠にはならない。これは規則62.1(a)を変更している。

## 13 ペナルティー方式

13.1 インショアレースについて、ゾーン外における規則第 2 章違反のペナルティーは 1 回転とする。これは規則 44.1 を変更している。

13.2 ディスタンスレースには規則 44.1が変更なしに適用される。

13.3 NoR1.6で変更された定義スタートの(b)項に従ってスタートした艇のペナルティーは、5%のタイム・ペナルティーである。その艇の所要時間に5%が加算される。得点略語「TPA」を用いて記録される。

## 14 タイム・リミット

### 14.1 インショアレース

14.1.1 マーク1のタイム・リミット、レース・タイム・リミット (RRS 35 参照) 及び フィニッシュ・ウィンドウを下表に示す。

マーク1のタイム・リミット	レース・タイム・リミット	フィニッシュ・ウィンドウ
スタート信号後 20 分	スタート信号後 90 分	先頭艇フィニッシュ後 30 分

14.1.2 マーク1のタイム・リミット内に 1 艇も最初のマークを通過しなかった場合、レースは中止される。

14.1.3 フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇がフィニッシュするための時間である。

14.1.4 フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問なしにタイム・リミット超過 (TLE) と記録される。TLEとなった艇には、フィニッシュ・ウィンドウ内でフィニッシュした最後の艇に記録された得点に、1 を加えた順位に対する得点が記録されな



なければならない。これは、規則 35、付則 A 5.1、A 5.2、A 10 を変更している。

## 14.2 ディスタンスレース

14.2.1 9月22日(日) 16:30 をタイム・リミットとし、それまでにフィニッシュしない艇は、DNF と記録される。これは 規則 35、付則 A5.1 及び A5.2 を変更している。

## 15 審問要求

15.1 抗議締切時刻は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 90 分とする。締切時刻は公式掲示板に掲示される。

15.2 審問要求フォームはRRS.org上に設置された公式掲示板こちらからオンラインで、適切な締切時刻内に提出するものとする。ただし、インターネットへの接続が困難な場合に限り、レース・オフィスで入手できる書式で、適切な締切時刻内に提出することができる。

15.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に通告が掲示される。審問は、レース・オフィス（立花旅館）内の「プロテスト委員会室」にて、掲示された時刻に始められる。

## 16 得点

16.1 インショアレースが5レース以上完了した場合、各艇のシリーズ得点は、インショアレースにおける最も悪い得点を除外した得点とディスタンスレースの得点の合計とする。~~これは規則付則A2を変更している。~~

16.2 インショアレースが5レース以上完了しなかった場合、各艇のシリーズ得点は、インショアレースのすべて得点とディスタンスレースの得点の合計とする。

16.3 シリーズの成立には2レースを完了することが必要である。

## 17 安全規定

### 17.1 [SP] 出艇申告

その日レースに参加する艇は毎日、大会HPから入手できる所定の用紙に所定事項を記入の上、NoR 8 日程に定められた時間に大会事務局（[jmba2024.info@gmail.com](mailto:jmba2024.info@gmail.com)）宛 e-メールで送信することにより、出艇申告を行わなければならない（写真の送信でも可）。

### 17.2 [DP] DNC/リタイア 届

その日レースに参加しない艇、NoR 8 日程に記載された時間に出艇申告書を提出したがスタートしない艇、及びリタイアした艇は、できるだけ速やかに「全日本ミドル2024」Lineオープンチャットにその旨を報告しなければならない。

### 17.3 [SP] 帰着申告

各艇は、帰着後、抗議締切時刻までに、「全日本ミドル2024」Lineオープンチャットに申告しなければならぬ。

17.4 レース中は規則40.1が適用される。レース参加者は、レース中個人用浮揚用具を使用できる状態で着用しなければならない。

17.5 [DP] 人員の負傷、落水、重大な船体などの損傷を伴う、衝突、座礁、破損などがあつた場合は、抗議救済の要求の有無に関わらず事故報告書をレース本部まで提出すること。日時、事故、状況、関係艇、場所、関係者名、連絡先などを書面で提出すること。

## 18 [NP] [DP] [SP]乗員の交代と装備の交換

18.1 出艇申告書ならびに乗員登録の追加・変更は、大会事務局 ([jmba2024.info@gmail.com](mailto:jmba2024.info@gmail.com))宛 eメールで、各レース日のNOR 8に定められた時間の間に送信しなければならない。

18.2 乗員リストに登録された乗員の間でその交代は認められる。ただし、1日に複数のレースが実施される場合、当日中乗員の交代は認められない。ただし、レース委員長が止むを得ないとして事前に承認した場合を除く。

18.3 体調不良、ケガ等の止むを得ない理由で、乗員登録の変更が生じレース参加条件を満たさなくなった場合は速やかにレース・オフィスに報告すること。

## 19 [NP] [DP]装備と計測のチェック

19.1 インспекションにおいてはセイルの『大会計測』は行わない。ただし、任意にセイルの確認計測を行う場合がある。

19.2 艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。水上で艇は検査のために、テクニカル委員会のインスペクターまたはメジャーが乗り込、あるいは直ちに指定したエリアに向かうことを指示されることがある。

19.3 乗員は、レース参加する前に顔写真付きの身分証明書を提示し、体重計測すること。

## 20 運営艇

レース委員会信号船は JSAF エンサインを掲揚した、白いVUの「CYGNUS II」という33 ftのモーターボートである。マークボート1 & 2およびプレスボートは白色の運営艇旗を、ジュリー&インспекションボートはグレー地に「JURY」の文字の旗を掲揚したモーターボートである。

## 21 [NP] [DP]支援チーム

21.1 支援艇は、レース日前日にレース・オフィスにて登録しなければならない。(艇種、船名、責任者、連絡先、チーム名)

21.2 支援艇はレース中、レース・オフィスより支給される支援艇の識別(ピンク旗)を表示しなければならない。

21.3 支援艇はレースに影響するエリアにはならない。違反した場合、その支援する艇に対してペナルティーを科すことがある。



添付図 1

ディスタンスレースコース図

スタート→三ツ石沖MSB（ポートに見て）→大磯南西沖浮標手前約100m設置MSB（反時計回り）→三ツ石沖MSB（スターボードに見て）→フィニッシュ（約30マイル）



参考情報



大磯南西沖海象観測灯浮標  
35°15'57.4"N  
139°16'39.5"E

添付図 2

マーク (MSB) 外観



マーク1 及び2  
(スタート/フィニッシュ・マーク)  
「ENEOS」ロゴが表示された  
黄色の自走式台形ブイ



マーク変更時に置き換わるマーク  
「ENEOS」ロゴが表示された  
ミドリ色の自走式台形ブイ

### 添付図3

#### スタート・ライン



スタート・ラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク(MSB)上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端にあるスタート・マーク(MSB)のコース側の間とする。

#### フィニッシュ・ライン



フィニッシュ・ラインは、コース側から見てポートの端にあるフィニッシュ・マーク(MSB)上の青色旗を掲揚しているポールと、スターボードの端にあるフィニッシュ・マーク(MSB)のコース側の間とする。